



発行所 福島県会津若松市栄町 会津若松市役所 編集兼発行人 丸山太郎 定価 5.00 11月号

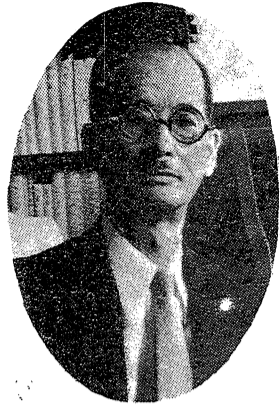
十一月臨時市議会

新助役に森武氏決定

十一月八日招集の市議会臨時会において、助役満期退任に伴う後任助役選任の件を提案され、同日議会は、新任助役に森武氏を選任することに満場一致をもって承認することに議決されました。

空中ケーブル カ―冬季料金設定

空中ケーブルが冬季を間断期間内において陸運局の許可に基き、背あふ山頂可を得て定められることになり、スキー客の便に供するた



森武氏略歴

小樽高商卒、東京十五銀行検査役、会津若松市議一期、会津信用組合支配人、会津若松市収入役、現丸一土建工業株式会社社長、現会津信用金庫専務理事。

世帯数	19,091 (+17)
現在人口	98,198 (+20)
出生人口	47,017 (+20)
死亡人口	51,181 (+)
転入	166
転出	279
結婚	58
離婚	85
出生	166
死亡	279
結婚	58
離婚	12

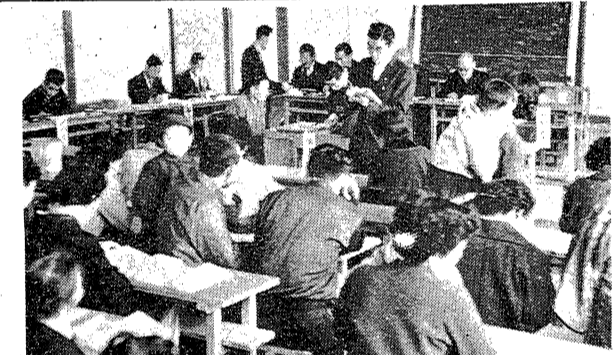
期間 十二月一日より 三月三十一日

片道券 六〇〇円以内
往復券 一〇〇〇円以内
回数券 (片道券十枚綴り 五〇〇円以内)
(議事事務局)

庁内人事

総務課長に 大内 功氏

農政課長 大内 功
市民課長 平田 新六
衛生課長 小川 藤作
商工課長 菊地 義雄
消防署長 矢部 七郎



市営住宅當籤者決る

先月の市政だよりで募集致しました市営住宅の申込みは、申込み者679名であり、過般7日本市自動車運転試験場に於てその抽籤を行いましたところ、下記の人たちが当籤し、実態調査の結果入居が決定致しました。

- 簡易耐火フロツク二階建
 - 高山孝雄、井上正道、深谷司、菅野昭治、後藤辰馬、和知勲、長谷川義夫、鈴木由雄、長谷川サチ、江花憲一、伊藤啓、吉川清志、須佐久男、大原栄二、岡田恵、三輪行治、高沢章、小林清平
- 簡易耐火フロツク木造一戸建
 - 高橋章、林信郎、吉川徳司、植村正治、鹿吉喜三郎、大竹佐内、小沼賢喜、佐藤留雄、新明トシ
- 木造二戸建
 - 遠藤幸男、小山善一、佐々木剛、江川勝、高橋等八郎、浅野芳朗、朽木文原田春雄、佐藤庄吉、久吉、志波一美、上杉好明、石原新平、青木傳吉、関江、佐原友衛
- 簡易耐火フロツク木造一戸建
 - 日左衛門、齋藤栄一、薄正八、手代木忠、田中文夫、松林セイ
- 簡易耐火フロツク木造二戸建
 - 阿部つね子、平岡シノブ、阿部隆子、星イネ、吉田輝子、館岡ミヨ

木材業者に登録制

昭和三十一年七月県議会の決議により「福島県木材業者及び製材業者の登録条例」が八月十三日、同規則が九月一日付でそれぞれ公布され登録制が実施されることになりました。

中小企業者に年末融資のみち

中小企業者の金融難打開を図る為、信用保証協会が極力融資保証を行って来ておりますが、この年度末の融資保証として次の要領で実施致しますから、この機会を逸せず中小企業の皆様は多岐申込みされる様、御知らせ致します。

- 一、申込受付期間 十一月一日より十二月十五日迄
- 二、申込受付場所 (イ)会津若松商工会議所内 三、資金使途 年末に必要とする増加運転資金
- 四、融資期間 十九日以内とする。

印鑑條例

去る九月市議会に於て、新らしく印鑑條例が制定されましたが、この條例による従来と変わった点は次の通りです。

- 新たに印鑑を作り、又は古い印鑑を改定する場合は、印鑑の印影を提出し、印影と一致するかどうかを審査する。
- 証明する場合は所定の用紙以外には証明出来ない。
- 前改正以外に印鑑証明に關し次の事項に御注意下さいませ。御願ひ致します。
- 新規届、又は改印する場合に本人以外の方がお出になられる時は、委任状が必要である。
- 委任される方は当市在住者で、成年に達した方に限りませ。
- 再証明は出来ないことになつております。
- 証明や届出をなさる場合は必ず住民登録簿と照合致します。ですから旧市内(町北を除く)の方は本庁、新市内(町北も含む)の方はそれぞれ所轄の支所ですることになつております。
- 又従つて住所登録簿に登記されてない方は、印

会津けいりん

11月	22	23	24
	25	26	27

鑑届、証明等は出来ませぬ。

なお前記の事項中各届出に關する用紙は係に用意してあります。証明用紙は一枚二円、その他の届出用紙は無料ですから、御用の方は係にお申出下さい。

(住民登録係)

人権週間へのぞんで

今年の世界人権宣言が発表されてから、丁度八周年に当りますので、来る十二月十日の「世界人権デー」を最終日とする十二月四日から一週間を第八回「人権週間」として、人権尊重の認識を新たにするに努めます。

暴力、迷信、売春の掃

一掃しなければならぬ。週中は市内に特設人権相談所を開設して、ひろく市民のみなさんの声を聴くと同時に、自由入権思想の高揚を図ることになりました。

公民館の移轉

市庁舎の増築のため落成までの期間、教務事務局は今の公民館へ、公民館はその二階の元の事務所へ十二月十四日移転いたしました。

身じりず

○木の葉も散り菊もそろそろ枯れはじめると、いよいよ冬の用意である。目ばりを張り、薪炭や野菜を蓄え雪囲を作り、人は寒さを防ぐのに大わらわとなる。

11月26日～12月2日 火災予防運動週間

行 事

- 11月26日 書道展 公会堂
- 消防職員非常召集
- 27日 市民消防の夕 后6時30分～9時
- 28日 平和太郎及び親装束に上る街頭パレード
- 12月2日 一日少年消防隊 前10時～12時

演習信号

サイレン

15秒 → 6秒 → 15秒 →

打 鐘

1点と3点との打



木の葉が散り、古木が風に吹きすさむこの頃、みなさんの身近に、心のあたたまるようなくつのかの美談があり、それら関係者から表彰状を授與されました。

文化功労者 団体の表彰

教育委員会は毎年広い識見と郷土を愛する熱意ある文化の日を情により凡ゆる困難を克服、広く市民生活文化の向上に貢献された功績を讃え、表彰を行いました。今年吉田重弥氏と会津能楽会が表彰されました。

文化の日 団体の表彰

教育委員会は毎年広い識見と郷土を愛する熱意ある文化の日を情により凡ゆる困難を克服、広く市民生活文化の向上に貢献された功績を讃え、表彰を行いました。今年吉田重弥氏と会津能楽会が表彰されました。

子供会のため 献身した指導者

同日、教育関係功労者並に予算の上からも全員に差に団体表彰に引上げられるわけにはいかないの達のために物好き方々を本年度の功労者として、経済的にも寺町子供会、小松、安治、鶴ヶ丘、千鳥子供会、五ノ井文義、木村町二丁目子供会、広田、栄助

人命救助で表彰された 失對事業従事者

本市失業対策事業従事員 労中に東山町原滝旅館に宿泊中の新潟県新発田市在 酒中の新瀧新発田市在 酒中の新瀧新発田市在

懸賞 ねづみ取り

「ねづみ」は色々の傳染病を媒介するばかりでなく、経済的にも資材や食糧等に非常に大きな損害を與えることは申上げるまでもありません。今回市では次の要領により、一斉駆除を行いますから、此の際一四残らず駆除して、皆んなで住みよい市にするように御協力を御願ひ致します。



御存じてすか？ 市内に氣象予報旗！

上の写真はどこか御存じですか。そうです、これは一ノ町の石堂書店の屋上にある旗です。それはこの旗が毎日市民のみなさんに呼びかけ、その内容を御存じしようとする。御覧なさい！...



困窮者を救った隣人愛

本市南横町岡本浅吉さん、時には金品まで贈ると云う大工さんが過労腎臓炎で県立病院に入院、又その妻も及ばぬ世話をされておられた近所の小林チカ子さん、笠原タケ子さん、鈴木トシ子さんの三名はハツイ飯寺子供会、大東、辰蔵、以上十四名

成人になられる方のために 第二青年学級開設

例年開設して好評をうけておられますので、該当者で式を盛大にし、又家庭や地域で祝賀してやうに頂戴し、青年学級(成人式参加者)は公民館へ申出て頂戴した月十五日の成人式に参加する人々には近く案内状が送付されます。

成人式を盛大に

戦後、二十才等、区内の成人者をお祝を祝う成人の日が、上げての会を開かれる制定され、一月十、記念品を贈られる地域五日に盛大な成人が年々増えている状態であり式が行われる。本年、各御家庭でも家族の成人の成人式も年々増えている状態であり式が行われる。本年、各御家庭でも家族の成人の成人式も年々増えている状態であり式が行われる。

天気 雨色=雨、雪色=雪、水色=水、緑色=緑

風向 西=西、東=東、北=北、南=南

注意報 注意報、大雪注意報、強風注意報

色=赤、緑、水、白

俳句講習会

出句締切 十一月二十日

十一月二十六、二十七日、二十八日

午後六時三十分より

公民館ホール

初心者歓迎

発明工夫展

会津地区予選人賞者決る

さきに高校、中学校、小学校生徒に對し発明工夫展(出品の募集を致したところ、八十一名の応募作品がありました)が、その審査の結果次の通り賞を決定致し、去る十九日賞状授與式が行われました。

なお県展への出品は入賞作品より選定されることになっております。

賞別	作品名	学校名	学年	氏名
金賞	画紙とり	鶴城小	六年	星 欽夫
銀賞	魚やき	鶴城小	四年	佐藤 義光
銅賞	便利な風呂敷	日新小	五年	佐藤 義光
移動式傘かけ	鶴城小	二年	松本 美子	
すりばち	鶴城小	二年	上野 友子	
便利な手帖	鶴城小	二年	相田 友子	
洗濯はさみ	鶴城小	二年	相田 友子	
便利な下敷	鶴城小	二年	相田 友子	
衛生用箱	鶴城小	二年	相田 友子	
たびはし	鶴城小	二年	相田 友子	
靴下はし	鶴城小	二年	相田 友子	
自在ちりとり	鶴城小	二年	相田 友子	
便利な鉛筆入	鶴城小	二年	相田 友子	
下敷おし	鶴城小	二年	相田 友子	

お年玉つき 年賀ががき発売

国民たすけ合い運動の一環は百三十余万で、市内民衆である寄附金つき年賀は、間福社施設(養老園、その他十五ヶ所)に配分されて居ります。

お年玉のいろいろ

- 一等 三電電洗濯機
- 二等 倉田の自転車
- 三等 倉田の自転車
- 四等 倉田の自転車
- 五等 倉田の自転車

勤労感謝まつり

分館は文化祭

勤労感謝の日、二十三日、第四回勤労感謝まつり行事が市公会堂で、夜二回開催されます。会場は、入場は無料、但し各職場を通じて勤労者の方々に整理券が配布されます。この行事は労働関係の各官庁団体と公民館が主催するもので、今年